

科目名 Course Name	野外活動(キャンプ) Camping				ナンバリング No.	A1-026	
年次	1年	期別	集中	単位数	1	授業形態	実験実習
担当者氏名	鈴木 愛勇						
連絡方法	C-Learning で対応。または本館 1 階総務課。						
必修/選択	選択(キャンプインストラクター資格取得科目)						
関連 DP	DP3、DP4、DP5						
授業の概要と 到達目標	<p>授業の概要:アウトドアスポーツが年々盛んになっている今日、キャンプは園児や児童にとって仲間と協力することの大切さ、努力することの意味、諦めない気持ちを育むための学習として多く行われている。本実習では環境教育を主たる目的とし、それぞれの対象にあったキャンプが実施できるよう指導者として知っておくべき知識の習得を図る。</p> <p>授業の目標:</p> <p>①現代社会において、キャンプが教育的な形で取り入れられている理由を説明できる。</p> <p>②キャンプの計画から企画そして安全な運営ができる技能を身につけ、現場で活用できるようにする。</p> <p>③対象者に応じた明確な目的を持った安全で意義のあるキャンプ指導ができる技能を身につけることができる。</p>						
授業の方法	事前講習(キャンプ実習の注意事項等の説明)、本実習、理論講習(資格取得者のみ受講)。						
学習成果	L01	キャンプの団体行動を経験することにより、今後の社会生活の中で必要なコミュニケーション能力を身につけることができる。					
	L02						
	L03	<p>①キャンプの面白さを体験することにより、生涯にわたり楽しむことのできる趣味の一つとすることができる。</p> <p>②キャンプを通して知り得た環境保護を実生活に活かすことができる。</p> <p>③キャンプ指導者としての計画・企画・運営ができる。</p> <p>④危険予知能力・回避能力と言ったリスクマネジメント能力を発揮できる。</p>					
	L04						
課題に対する フィードバック	実習中常に課題ももって行っているため、その都度問題点を指摘し、フィードバックを行う。						
教科書/ 参考図書	教科書:「キャンプ指導者入門」(日本キャンプ協会編)						
履修上の留意点 やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ・他大学との合同キャンプとなるため、協調性のある学生であること。 ・参加する場合は必ずキャンプインストラクターの資格を取得すること。 						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	<ul style="list-style-type: none"> ・協調性を持った生活態度で実習に臨んでいる。 ・朝の清掃当番など自分の役割に対して、責任を持って努めている。 ・安全な活動に心がけている。 			90	
レポート/作品					
発表					
小テスト					
試験					
その他	キャンプ実習に備えて、健康面や個人の装備などがしっかりと準備ができているかを評価する。	10			
合計		10		90	

回数		授業計画						
1	授業内容	1. 講習場所：栃木県立なす高原自然の家（予定）						
	事前・事後学習							
2	授業内容	2. 実施予定日（予定） ☆事前講習 令和7年8月下旬 ☆本講習 令和7年9月上旬の2泊3日 ☆理論講習 令和8年1月下旬						
	事前・事後学習							
3	授業内容	3. 費用 30,000 円予定（若干の金額の変更も有り得る）						
	事前・事後学習	キャンピンストラクター養成講座 スケジュール						
4	授業内容							
	事前・事後学習							
5	授業内容							
	事前・事後学習							
6	授業内容							
	事前・事後学習							
7	授業内容							
	事前・事後学習							
8	授業内容							
	事前・事後学習							
9	授業内容							
	事前・事後学習							
10	授業内容							
	事前・事後学習							
11	授業内容							
	事前・事後学習							
12	授業内容							
	事前・事後学習							
13	授業内容							
	事前・事後学習							
14	授業内容							
	事前・事後学習							
15	授業内容	7:00			起床・体操・朝食		起床・体操・朝食	
		8:00					縄ワーク	実技
		9:00			9:00～11:00 青少年交流の家 特別プログラム	実技 ②	修了試験	試験
		10:00					解散式	
		11:00	短大10:00集合 マイクロで現地移動		昼食（食堂）			
		12:00	12:00 開会式 キャンプの対象	講義	自由時間			
		13:00	キャンプの安全 キャンプの特性	講義 実技				
		14:00	アイスブレイク ニュースポーツ	実技 ③	レクリエーション	実技 ③		
		15:00	テント設営 キャンプ道具解説	実技 ②				
		16:00	キャンプクラフト ※薪割り		16:00～18:00 野外炊事 BBQ	実技 ②		各自帰宅
17:00	野外炊事	実技 ③						
18:00			後片付け					
19:00	後片付け							
20:00	お風呂		お風呂					
21:00	自由時間		自由時間					
22:00	消灯		消灯					
事前・事後学習		※①・・・キャンプの安全、②・・・キャンプの生活技術、③・・・さまざまなアクティビティ 担当講師：加藤 幸真 先生 事前学習：講習・実習前にはテキストの該当部分を読んでおくこと。 事後学習：講習・実習で学んだ技術・知識をテキストやノートなどを用いて振り返っておくこと。						